

記入例

合葬式墓地使用許可申請書

この申込書は、次の申込区分(ア)から(ウ)のいずれかにあてはまる方が合葬室に申込みされる場合にお使いください。生前予約や一時安置室を希望される方は、別の様式の申請書をお使いください。
なお、複数の申込区分にあてはまる場合でも、申込区分1つにつき1枚の申請書をご提出ください。

【 申 込 区 分 】

- (ア) 申込時点で西宮市に住所を有する方でご遺骨を自宅等に保管されている方、もしくは他の墓地等からご遺骨を改葬される方
(イ) 申込時点で西宮市外に住所を有する方で、死亡時に西宮市に住所を有していた方のご遺骨を自宅等に保管されている方、もしくは他の墓地等からその方のご遺骨を改葬される方
(ウ) 西宮市立墓地・納骨堂の使用者(名義人)で、当該墓地・納骨堂に埋蔵されているご遺骨を改葬される方

西宮市長 様

令和 XX 年 XX 月 XX 日

1 申請者情報 【申込区分】は1つだけ記入してください。

※西宮市立墓地・納骨堂の使用者(名義人)は、現在使用している場所をご記入ください。後日返還が必要です。

Table with 2 columns: 【申込区分】 and イ

Main applicant information table with fields for name (西宮 太郎), address (〇〇市〇〇町△丁目□-X), phone number (XXXX-XX-XXXX), and burial details (〇〇 墓地 〇 区 △ 号 □ 番).

2 合葬室に埋蔵するご遺骨について

合葬室に埋蔵するご遺骨の氏名と申請者からみた続柄を記入してください。

Table for listing bones to be buried, with columns for bone name (西宮 一郎, 西宮 花子, 西宮 次郎), relationship (父, 母, 叔父), and death residence (西宮市).

※埋蔵するご遺骨が6名以上になる場合は、申請書をコピーするなどして、別の新しい申請書にご記入ください。

申請書が複数枚になる場合は、必ず複数の申込書をセットにして郵送してください。

※裏面の確認欄等もよく読んでいただき申込みしてください。

【 確 認 欄 】

1. お申込みされるご遺骨の人数をご記入ください。ご遺骨1体につき**50,000円**の使用料が必要です。

▼ 私は、表面のとおり(**3** 名)の遺骨を申込みます。

※ 西宮市立墓地・納骨堂の使用者(名義人)が、当該墓地・納骨堂に埋蔵されているご遺骨を合葬室に改葬される場合には、後日**使用料の減免**を申請することができます。

2. 申請書に添付する書類すべてに**チェック**をお願いします(申込区分ごとに添付書類は異なります)。

①	西宮市立合葬式墓地使用許可申請書		✓
②	令和5年10月10日以降に発行された申請者の世帯全員の記載があり、本籍地または国籍の記載がある住民票の原本。(マイナンバーの記載は不要です。)		✓
③	焼骨を自宅等に保管してある場合	「埋火葬許可証」または「埋火葬許可証発行済証明書」の写し等	
	焼骨を西宮市立墓地・納骨堂に埋蔵してある場合	「西宮市立墓地・納骨堂使用許可書」の表裏両面の写し	
	焼骨を西宮市立墓地・納骨堂以外の墓地等に埋蔵してある場合	当該墓地管理者が発行した「改葬許可書」または「埋蔵証明書」の写し等 その他 ()	

※ 市立墓地・納骨堂使用許可書を紛失している場合には、下記にチェックをお願いします。

※ 市立墓地・納骨堂の使用場所が不明な方は、必ず**申請前**に市役所斎園管理課までご相談ください。

市立墓地・納骨堂使用許可書を紛失しているため、その写しを添付できません。

西 宮 市 長 様

私は、市が本申請書に記載した個人情報を市立墓地使用許可申請の手続きや墓地管理の目的で使用することに同意します。

令和××年××月××日 申請者氏名 **西宮 太郎**

西宮

申請者本人の自筆が困難な場合など、申請者本人の代理で申込みを行う場合は、下記に代理人の氏名などを記載し、代理人の本人確認ができる書類(マイナンバーカードや運転免許証などの写し)を添付してください。

なお、申請内容について、後日申請者本人と代理人の間で齟齬が生じた場合でも、申請内容の変更は認めません。また、今回の申請に関して、万が一、親族間で紛争となった場合でも、市は一切の責任を負いません。

令和 年 月 日

住所(書類等の送付先)

電話番号

代理人氏名

(認印)申請者との続柄

代理申請を行う理由

代理人のマイナンバーカードや運転免許証などの写しを貼り付けてください

記入例

合葬式墓地使用許可申請書

この申込書は、次の申込区分(エ)または(オ)のどちらかにあてはまる方(生前予約を希望される方)が合葬室に申込みされる場合にお使いください。一時安置室を生前予約することはできません。
生前予約を希望される方は、1申込みにつき1枚の申請書をご提出ください。
1枚の申込書で複数名を申込みすることはできません。
生前予約を希望されない方、一時安置室を申込みされる方は、別の様式の申請書をお使いください。

【申込区分】

- (エ) 西宮市立墓地・納骨堂の使用者(名義人)ではなく、申込時点で満65歳以上の西宮市に住所を有する方で、ご自身の死後に自身の遺骨を埋蔵される方(生前予約)
(オ) 申込時点で満65歳以上の西宮市立墓地・納骨堂の使用者(名義人)で、ご自身の死後に自身の遺骨を埋蔵される方(生前予約)

西宮市長 様

令和 ×× 年××月××日

1 申込者情報【申込区分】は1つだけ記入してください。

【申込区分】	オ
--------	---

申請者 (埋蔵者)	ふりがな	にしのみや たろう		生年月日・年齢		
	氏名	西宮 太郎		明治・大正・昭和	〇〇年 △月 □□日 満 △△ 歳	
	住所	〇〇市〇〇町△丁目□-×				
	自宅電話番号	××××-××-××××	携帯電話番号	〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇		
	※市立墓地	墓地区号番				
	※市立納骨堂	3 段式 ○ - △		5 段式 -		

※【申込区分】(オ)に該当する場合は、現在ご使用されている場所をご記入ください。

【申込区分】(オ)に該当する場合は、後日、市立墓地・納骨堂の返還手続きが必要です。

2 注意事項

- ◎ ご自身以外の遺骨(たとえば、配偶者)の遺骨の埋蔵を予約することはできません。
- ◎ 生前予約された方が亡くなった場合には、親族の方などに埋蔵の手続きを行っていただく必要があります。生前予約をされた方が亡くなった場合に、市の職員が病院やご自宅までご遺骨を引き取りに伺ったり、親族に代わって埋蔵の手続きを行うことは一切できません。
- ◎ ご自身の死後のご遺骨の処遇について、親族等と十分にご相談の上、お申込みください。

※裏面の確認欄等もよく読んでいただき申込みしてください。

【 確 認 欄 】

1. お申込みできるご遺骨はご自身の遺骨だけです。

▼ 私は、自分自身が亡くなった後に自分の遺骨を埋蔵するために、あらかじめ合葬室を申込みます。
※合葬室への申込みは50,000円の使用料が必要です(減免はありません)。

西宮市立墓地・納骨堂の使用者(名義人)は、当該墓地・納骨堂を返還していただく必要があります。
返還手続きは合葬式墓地の申込後で構いません。

2. 申請書に添付する書類すべてにチェックをお願いします(申込区分ごとに添付書類は異なります)。

①	西宮市立合葬式墓地使用許可申請書	✓
②	令和5年10月10日以降に発行された申請者の世帯全員の記載があり、本籍地または国籍の記載がある住民票の原本。(マイナンバーの記載は不要です。)	✓
③	焼骨を西宮市立墓地・納骨堂に埋蔵してある場合	「西宮市立墓地・納骨堂使用許可書」の表裏両面の写し

※ 市立墓地・納骨堂使用許可書を紛失している場合には、下記にチェックをお願いします。

※ 市立墓地・納骨堂の使用場所が不明な方は、必ず申請前に市役所斎園管理課までご相談ください。

市立墓地・納骨堂使用許可書を紛失しているため、その写しを添付できません。

西 宮 市 長 様

私は、市が本申請書に記載した個人情報をも市立墓地使用許可申請の手続きや墓地管理の目的で使用することに同意します。

令和 ×× 年 ×× 月 ×× 日 申請者氏名

西宮 太郎

西宮

申請者本人の自筆が困難な場合など、申請者本人の代理で申込みを行う場合は、下記に代理人の氏名などを記載し、代理人の本人確認ができる書類(マイナンバーカードや運転免許証などの写し)を添付してください。

なお 申請内容について 後日申請者本人と代理人の間で齟齬が生じた場合でも 申請内容の変更は認めません。また、今回の申請に関して、万が一、親族間で紛争となった場合でも、市は一切の責任を負いません。

令和 年 月 日

住所(書類等の送付先)

電話番号

代理人氏名

(認印)申請者との続柄

代理申請を行う理由

代理人のマイナンバーカードや運転免許証などの写しを貼り付けてください

記入例

合葬式墓地使用許可申請書

この申込書は、次の申込区分(ア)から(ウ)のいずれかにあてはまる方が一時安置室に申込みされる場合にお使いください。生前予約や合葬室を希望される方は、別の様式の申請書をお使いください。
なお、複数の申込区分にあてはまる場合でも、申込区分1つにつき1枚の申請書をご提出ください。

【 申 込 区 分 】

- (ア) 申込時点で西宮市に住所を有する方でご遺骨を自宅等に保管されている方、もしくは他の墓地等からご遺骨を改葬される方
(イ) 申込時点で西宮市外に住所を有する方で、死亡時に西宮市に住所を有していた方のご遺骨を自宅等に保管されている方、もしくは他の墓地等からその方のご遺骨を改葬される方
(ウ) 西宮市立墓地・納骨堂の使用者(名義人)で、当該墓地・納骨堂に埋蔵されているご遺骨を改葬される方

西宮市長 様

令和 XX 年 XX 月 XX 日

1 申込者情報 【申込区分】は1つだけ記入してください。

Table with 2 columns: 【申込区分】 and イ

※西宮市立墓地・納骨堂の使用者(名義人)は、現在使用している場所をご記入ください。後日返還が必要です。

Form with fields: ふりがな (にしのみや たろう), 氏名 (西宮 太郎), 生年月日・年齢 (〇〇年 Δ月 □□日 満 ΔΔ 歳), 住所 (〇〇市〇〇町Δ丁目□-×), 電話番号 (XXXX-XX-XXXX), 携帯電話番号 (〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇), ※市立墓地 (〇〇 墓地 〇 区 Δ 号 □ 番), ※市立納骨堂 (3 段式 - 5 段式 -)

2 一時安置室に埋蔵するご遺骨について

一時安置室に埋蔵するご遺骨の氏名と申請者からみた続柄を記入してください。

Table with 4 columns: No., 氏名 (ふりがなもご記入下さい), 続柄, 死亡時の住所 (申込区分(イ)に該当する場合のみ). Rows include 西宮 一郎 (父), 西宮 花子 (母), 西宮 次郎 (叔父).

※埋蔵するご遺骨が6名以上になる場合は、申請書をコピーするなどして、別の新しい申請書にご記入ください。申請書が複数枚になる場合は、必ず複数の申込書をセットにして郵送してください。

※裏面の確認欄等もよく読んでいただき申込みしてください。

【 確 認 欄 】

- 1. お申込みされるご遺骨の人数をご記入ください。
一時安置室はご遺骨1体につき**100,000円**の使用料が必要です。(減免はありません)
▼ 私は、上記のとおり(**3** 名)の遺骨を申込みます。
- 2. 申請書に添付する書類すべてにチェックをお願いします(申込区分ごとに添付書類は異なります)

①	西宮市立合葬式墓地使用許可申請書	✓	
②	令和5年10月10日以降に発行された申請者の世帯全員の記載があり、本籍地または国籍の記載がある住民票の原本。(マイナンバーの記載は不要です。)	✓	
③	焼骨を自宅等に保管している場合	「埋火葬許可証」または「埋火葬許可証発行済証明書」の写し等	
	焼骨を西宮市立墓地・納骨堂に埋蔵している場合	「西宮市立墓地・納骨堂使用許可書」の表裏両面の写し	✓
	焼骨を西宮市立墓地・納骨堂以外の墓地等に埋蔵している場合	当該墓地管理者が発行した「改葬許可書」または「埋蔵証明書」の写し等 その他(住民票除票)	✓

※ 市立墓地・納骨堂使用許可書を紛失している場合には、下記にチェックをお願いします。
 ※ 市立墓地・納骨堂の使用場所が不明な方は、必ず**申請前**に市役所斎園管理課までご相談ください。

市立墓地・納骨堂使用許可書を紛失しているため、その写しを添付できません。

西 宮 市 長 様

私は、市が本申請書に記載した個人情報をも市立墓地使用許可申請の手続きや墓地管理の目的で使用することに同意します。

令和 **××** 年 **××** 月 **××** 日 申請者氏名

西宮 太郎

西宮

申請者本人の自筆が困難な場合など、申請者本人の代理で申込みを行う場合は、下記に代理人の氏名などを記載し、代理人の本人確認ができる書類(マイナンバーカードや運転免許証などの写し)を添付してください。

なお、申請内容について、後日申請者本人と代理人の間で齟齬が生じた場合でも、申請内容の変更は認めません。また、今回の申請に関して、万が一、親族間で紛争となった場合でも、市は一切の責任を負いません。

令和 年 月 日

住所(書類等の送付先)

電話番号

代理人氏名

(認印)申請者との続柄

代理申請を行う理由

代理人のマイナンバーカードや運転免許証などの写しを貼り付けてください